

教 育 委 員 会 会 議 次 第

令和5年5月11日（木） 15:05
小倉北区役所6階 教育委員会会議室

1 開 会

2 案 件

(1) 議案

議案第5号「北九州市立図書館協議会委員の委嘱について」

(中央図書館奉仕課長)

議案第6号「北九州市教職員身体検査審議会委員の委嘱、任命について」

(労務争訟担当課長)

㊦ 議案第7号「令和5年6月北九州市議会定例会への提出議案等について」

(総務課長)

①令和5年度北九州市一般会計当初予算（教育委員会所管分）について

②令和5年度北九州市土地取得特別会計当初予算（教育委員会所管分）について

③北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

(2) 協議

協議①「2024年度(令和6年度)使用教科用図書の採択基準及び選定資料、
採択方針について」 (学校教育課長)

(3) その他報告

その他報告①「令和5年4月北九州市議会臨時会の概要について」(総務課長)

㊦ その他報告②「陳情第142号『学校や園でマスクを外した子供、保護者、職員に
対して、偏見を持たないための正しい情報の周知について』」

(学校保健課長)

3 閉 会

教 育 委 員 会 （ 定 例 会 ）

- 1 開催年月日 令和5年5月11日（木）
- 2 開催時間 15:05～16:35
- 3 開催場所 小倉北区役所 6階 教育委員会会議室
- 4 出席者 (教育長) 田島 裕美
(教育委員) シャルマ 直美、大坪 靖直、竹本 真実、郷田 郁子、
津田 恵次郎
- 5 事務局職員
教育次長 高橋 秀樹
中央図書館長 柴田 憲志
総務部長 小杉 繁樹
学校支援部長 倉光 清次郎
教職員部長 澤村 宏志
学校教育部長 高松 淳子
特別支援担当部長 竹永 正則
次世代教育推進部長 丹羽 雅也
中央図書館副館長 金子 二康
総務課長 久保 慶司
企画調整課長 栗原 健太郎
夜間中学校担当課長 山崎 一憲
教職員課長 藤井 創一
労務争訟担当課長 井上 淳
教育センター所長 大石 仁美
学事課長 青柳 祥二
学校保健課 中山 賢彦
施設課長 江藤 博明
指導企画課長 浜崎 善則
学校教育課長 松山 修司
教育振興担当課長 田丸 陞子
幼児教育センター担当課長 武藤 佐予
生徒指導課長 有田 勝彦
学校支援担当課長 山中 孝一
部活動地域移行担当課長 野田 久敏
不登校等支援センター担当課長 福嶋 一也
特別支援教育課長 小西 友康
授業づくり支援企画課長 臼木 祐子
教育情報化推進課長 赤瀬 正信
中央図書館運営企画課長 藤原 定男
中央図書館奉仕課長 綾塚 由美子
- 6 書 記 総務課庶務係長 桑本 清
総 務 課 中島 遥香
- 7 会議の次第 別紙のとおり

教育委員会(定例会)会議録(令和5年5月11日)

1 開 会

15:05 田島教育長が開会を宣言

2 会議録署名委員の指名

田島教育長が会議録署名委員に、大坪委員と津田委員を指名。

以下の案件を非公開にすることを議決

- ・議案第7号「令和5年6月北九州市議会定例会への提出議案等について」
- ・その他報告②「陳情第142号『学校や園でマスクを外した子供、保護者、職員に対して、偏見を持たないための正しい情報の周知について』」

3 案 件

(1) 公開案件

議案第5号「北九州市立図書館協議会委員の委嘱について」

本議案の提案理由を中央図書館奉仕課長が説明。

[提案理由要旨]

1名の委員の辞任に伴い、新たに委員を委嘱する必要があるため。

委員一同/異議なし。

原 案 可 決

議案第6号「北九州市教職員身体検査審議会委員の委嘱、任命について」

本議案の提案理由を労務争訟担当課長が説明。

[提案理由要旨]

委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱又は任命する必要があるため。

シャルマ委員/今回の委員の交代について、意見があるわけではない。

ここに精神科の先生が4名入っていただいているが、いわゆる産業医というか、労働者のメンタルケアの点で活動していらっしゃる先生がおられるかどうかを教えてください。

労務争訟担当課長/会長の吉村先生は産業医科大学の教授であり、池ノ内先生も産医大の認知症センターの部長だが、今お尋ねいただいたような、労働部分を専門にされているという方ではない。

ただ、やはり今現在ご審議いただいている休職・復職の内容のうち、約8割が精神疾患に基づくものであり、非常にメンタル面のところのケアというのは重要な問題である。そうした背景もあるので、医師が6名いらっしゃるうち4名の方が精神科の医

院の先生となっている。今後、そうした労働安全衛生の件ももちろん視野に入れながら、対応していきたいと考えている。

原 案 可 決

(大坪委員退席)

協議①「2024年度（令和6年度）使用教科用図書の採択基準及び選定資料、採択方針について」

本議案の提案理由を学校教育部長が説明。

[提案理由要旨]

市立小学校、特別支援学校、市立小中学校の特別支援学級、市立高等学校における教科用図書の採択を行うため。

郷田委員／今後のために教えていただきたいのだが、小学校の方針の2つ目に、北九州市の地域的特性を考慮するという言葉が入っているが、これまでで、北九州市の地域的特性として検討して採択の判断材料になった事項などがあれば教えていただきたい。

学校教育課長／北九州市は様々な地域の特徴があるが、たとえば社会科の教科書の場合、「北九州の工業地帯が、かつては日本の近代工業を支えていた」といったものや、「公害を克服した国際環境都市である」といったものについて、検討材料に入れていたということはある。

シャルマ委員／この令和6年度使用の教科書について、資料としてたくさんお示しいただいたが、採択方針、それから採択基準、そして選定会議について、これまでと変わって、現状に即した内容の変化や変更があるのか。これまでと違うものが加わっているかどうか、あるいは削除されたものがあるかということをお尋ねする。

また、令和6年度使用の教科書に、何かこれまでとは違う、今現在の取り巻く情勢に合った教科書の内容、特徴等があれば教えていただきたい。

学校教育課長／変更点については、採択方針の3番目で少し変えている。採択方針については開かれた採択に努めるのだが、採択方針を予め公表したのちに、採択終了後にできる限り公開するというように変えている。

新しい教科書についてだが、かなりいろいろな面で変わっており、やはり1人1台端末の活用という変化が大きい。教科書の中に2次元コード、いわゆるQRコードを入れたものが多い。教科書から読み取ったものが端末につながることは、全社に共通する点である。

それから、現代社会の問題を反映するというところで、SDGsやジェンダー、多様性といった視点も含まれている。たとえば、プラスチックの使用については昨今削減の方向にあるが、図工の教科書では、プラスチックを使った教材が7割減っているものもあった。道徳の教科書には、子どもの居場所づくりであったり、盲導犬の訓練、物を大切にする江戸時代の暮らしといったものを紹介するものもある。さらに、SNS いじめについて取り上げている道徳教材もあった。非常に現在の社会問題等を反映する教科書になっていると感じている。

協 議 終 了

(大坪委員入室)

その他報告①「令和5年4月北九州市議会臨時会の概要について」

総務課長が報告。

[報告要旨] 以下の項目について報告。

令和5年4月北九州市議会臨時会の概要について、報告するもの。

報 告 終 了

(関係者以外退出)

(2) 非公開案件

議案第7号「令和5年6月北九州市議会定例会への提出議案等について」

本議案の提案理由を総務課長が説明。

[提案理由要旨]

令和5年6月北九州市議会定例会へ提出する議案について、付議するもの。

原 案 可 決

その他報告②「陳情第142号『学校や園でマスクを外した子供、保護者、職員に対して、偏見を持たないための正しい情報の周知について』」

学校保健課長が報告。

[報告要旨] 以下の項目について報告。

- ・ 陳情内容
- ・ 処理方針

報 告 終 了

4 閉 会

16:35 田島教育長が閉会を宣言